

決算認定を委員会付託

今議会では、議会改革の一環として決算をより深く専門的に審議するために、各常任委員会に付託しました。

総務民生常任委員会報告

委員長 美谷 芳昭

認定第1号「平成22年度一般会計歳入歳出決算認定」について、今年度から委員会付託され、9月16日委員会を開催し、総務部、民生部、議会、出納関連の決算内容を審査した結果、賛成多数で認定すべきものとして決定しました。

総務部関連の主な質問

- ・標準財政規模の割には多額の財政調整基金があるが、使用目的と町民への周知はどうか。
- ・消防の広域化は現在どのように進捗しているか。
- ・杉原運動場は多額の経費をかけて復旧工事をしたが、今後の利活用は。

民生部関連の主な質問

- ・健康づくり関連で、ウォーキング講座の参加状況や、区に向いて説明した効果はどうかあったか。
- ・住民検診や各種ガン検診等の受診率及び受診率を上げるための対策は。
- ・国民健康保険で、生活困窮者の国保税の滞納者を救済すべきだが対策は。

環境教育常任委員会報告

委員長 原田 健志

9月15日「環境創造部関係」「教育委員会関係」について、質疑を行いました。

『環境創造部関係』については、パイプハウス事業・ふるさと雇用・交流施設・鳥獣害対策・クヌギ林里山再生・桜植樹などの農林業振興関係、レンタサイクルなど観光関係、除草など含むゴミ処理関係、し尿処理センターに関する事項、浄化槽の整備状況・道路維持の発注・土地改良区のある方等

『教育委員会関係』については、学校対外試合の補助・通学ヘルメットの補助・土地借り上げ料に関する事・府民牧場の年間バスポート利用に関する件・社会教育委員の件・学校警備員の配置状況・児童就学援助費の増加に関する件・保育所の広域入所の件・学童保育の件・ファミリースポーツ事業の状況・中学校給食の検討・自動車購入の活用・不登校支援事業・中高一貫教育の現状課題・生涯学習講座の件・学校図書購入に関する件等

両件とも多岐にわたる活発な質疑応答があり、審議・討論終了した後、環境教育常任委員会に付託された件について採決を行い、認定第1号「平成22年度能勢町一般会計歳入歳出決算認定について」に関し、賛成多数により認定すべきものと決定いたしました。

平成22年度一般会計決算認定

反対討論

高木 教夫

子宮頸がんワクチン・ヒブ小児用肺炎球菌ワクチン接種事業の全面行政負担等、一定の評価は出ませんが、高い国保税が払えず、わずか6カ月で短期保険証に切り替えられ、13カ月で資格証明書の発行、正に命に係わる問題です、39億円もの基金積み立て、積み立てばかりでなく一般会計より真水の繰り入れをして、軽減処置を施し、安心して暮らせる能勢の街にする手立てが今必要だと思われ、又知事が進める「国保の広域化」に傾斜している本町の決算には賛成出来かねますので反対の立場を取らせて頂きます。

賛成討論

岡本 ひとし

政府の経済対策等により住民福祉の向上を期待すること、生活環境の改善をより推進することが求められています。しかし、不納欠損が依然として発生しており、公平性を期する為にも改善の必要性があります。事業仕分けや事業改善をさらに精査し、適切な事務処理を期待し賛成討論とします。